

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)  
**【単独・連携事業】**

市町名	芳賀町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	三世代による地域の安全安心向上事業	総事業費	375,500	389,550	332,447	100,000	100,000	1,297,497
		うち市町支出額	370,000	340,000	300,000	50,000	50,000	1,110,000
		うち県交付金	185,000	170,000	150,000			505,000
2	世代間交流そば打ちサロン事業	総事業費		394,079	280,000	230,000	230,000	1,134,079
		うち市町支出額		340,000	200,000	150,000	150,000	840,000
		うち県交付金		170,000	100,000	75,000		345,000
3	東高橋世代間交流親睦会	総事業費		307,340	80,000	80,000	80,000	547,340
		うち市町支出額		300,000	40,000	40,000	40,000	420,000
		うち県交付金		150,000	0	0	0	150,000
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	375,500	1,090,969	692,447	410,000	410,000	2,978,916
		うち市町支出額	370,000	980,000	540,000	240,000	240,000	2,370,000
		うち県交付金	185,000	490,000	250,000	75,000	0	1,000,000

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	芳賀町
事業名	三世代による地域の安全安心向上事業
事業主体の名称	下延生自治会
代表者の名称	自治会長 手塚 真
事業主体の所在	栃木県芳賀郡芳賀町大字下延生1691-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的: 地域住民相互の親睦融和をもって住民の交流と町開発に寄与すること。</li> <li>・設立年月日: 昭和35年4月1日</li> <li>・構成員等: 130世帯</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>少子高齢化や生活様式の変化を背景として、若い世代の転出増等による人口の減少、町民相互の交流機会の減少、自治会加入者数の減少が進んでおり(年少人口比率 H28 13.0%→R3 12.5%、老年人口比率 H28 29.5%→R3 32.1%、自治会加入率 H28～R3で9.3%減)、地域コミュニティ活動の停滞が危惧されています。</p> <p>また、地区内において交通死亡事故や空き巣等の犯罪が発生しており、子どもや高齢者が安心して暮らせるよう、交通危険箇所への対応や子どもの見守り活動の強化、防犯意識の高揚等を図る必要があります。</p> <p>加えて、令和元年台風19号の際には、一部の世帯において避難所への避難を要するなど、近年は自然災害への備えが必要な地区になってきています。</p> <p>こうした現状を踏まえ、地区が抱える課題の解決に住民主体で取り組み、地域活性化を図る必要があります。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流により地域活性化を図る。</li> <li>・郷土愛を醸成する。</li> <li>・安全安心な地域をつくる。</li> </ul>
事業概要	<p>三世代で構成された「しものぶ地域探検隊」を組織し、以下の活動を行う。</p> <p>①ハザードマップを活用し、地域内の想定浸水深等を確認する。また、災害時に、高齢者・子どもが安全に避難できる経路の確認及び避難所に必要な資機材・物資等について協議する。各世代の視点で協議することで、新たな課題を抽出し、令和4年度以降に課題解決に向けた活動・整備等を行う。</p> <p>②地域内を「探検」し、交通危険箇所や犯罪発生箇所等を確認する。下延生駐在所にご協力をいただき、交通事故や犯罪に遭わないためのポイントについて講話をいただく。各世代の視点で協議することで、新たな課題を抽出し、令和4年度以降に課題解決に向けた活動・整備等を行う。</p> <p>③「探検」後は、コロナ禍でもできる世代間交流イベントを行う。交流イベントは、地域伝統行事や地域内の名刹「延生地蔵尊」でのイベントを検討している。地域課題の解決に三世代が協力して取組むことで、三世代がつながり、地域活性化及び郷土愛醸成を図る。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>新たな時代に合った地域づくり、安全安心な暮らしを守る                  地域や町民の自主的な活動が盛んである(NSI値) R元 55.7→R5 58.0                  安全な道路が身近にある(NSI値) R元 51.8→R5 55.0                  刑法犯認知件数 H30 47件→R5 45件                  防災訓練を実施した自主防災組織数 R元 14組織→R5 14組織</p> <p>芳賀町への新しいひとの流れをつくる                  15～45歳の純移動者数(累計) H30 40人→R5 160人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
事業内容	①しものぶ地域探検隊を組織 ②「探検」を通じ、防災に係る課題抽出及び課題解決策の検討 ③「探検」を通じ、交通安全・犯罪防止に係る課題抽出及び課題解決策の検討 ④世代間交流イベント ⑤地域内外への周知	①「探検」を通じた課題抽出及び課題解決策の検討 ②課題解決に向けた活動・整備等の実施 ③世代間交流イベント ④地域内外への周知	①「探検」を通じた課題抽出及び課題解決策の検討 ②課題解決に向けた活動・整備等の実施 ③世代間交流イベント ④地域内外への周知		①「探検」を通じた課題抽出及び課題解決策の検討 ②課題解決に向けた活動・整備等の実施 ③世代間交流イベント ④地域内外への周知
事業費	375,500	389,550	332,447	1,097,497	100,000
市町支出金(ソフト事業分)	370,000	340,000	300,000	1,010,000	50,000
うち県交付金	185,000	170,000	150,000	505,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	5,500	49,550	32,447	87,497	50,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課みらい創生係
担当者名	高松、菊池
電話	028-677-6012
FAX	028-677-3123
E-mail	miraisousei@town.tochigi-haga.lg.jp

## 栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	芳賀町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	三世代による地域の安全安心向上事業	
対象年度	5	年度

## 1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	300,000	
自治会費	32,447	
計	332,447	

## 2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
備品購入費	241,835	240,000	120,000	1,835	・探検イベント用(看板、ヘルメット) ・交流イベント用(卓上コンロ)
消耗品費	84,846	60,000	30,000	24,846	・探検イベント用(革手袋、救急セット等) ・交流イベント用(軍手、ガスボンベ等)
食糧費	5,766	0	0	5,766	・交流イベント用(粉ミルク)
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	332,447	300,000	150,000	32,447	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	芳賀町
事業名	世代間交流そば打ちサロン事業
事業主体の名称	下高根沢そば打ちサロン
代表者の名称	代表 岡田 全
事業主体の所在	栃木県芳賀郡芳賀町大字下高根沢425-3
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的:生きがいをもち、地域と積極的に交流を深める。</li> <li>・設立年月日:平成27年12月20日</li> <li>・構成員等:19名(農業者、一般企業退職者、役場退職者等)</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>少子高齢化や生活様式の変化を背景として、若い世代の転出増等による人口の減少、町民相互の交流機会の減少、自治会加入者の減少が進んでおり(年少人口比率 H28 13%→R3 12.5%、老年人口比率 H28 29.5%→R3 32.1%、自治会加入率 H28→R3で9.3%減)、地域コミュニティ活動の停滞が危惧されます。</p> <p>下高根沢地区は940世帯あり、町内でも人口規模の大きい地区となっていますが、近年はコロナの影響で区内内行事の多くが中止となり交流機会が減少しています。世代を超えた交流を促すための機会を提供する必要があります。</p> <p>そば打ちサロンの会員も高齢化進んでおり、団体の存続のためにも、町外の若い世代にイベントを通じて、興味をもってもらえるような機会が必要です。</p> <p>災害時には、多くの世帯が避難を余儀なくされたことから、公助だけでなく、共助の強化が求められている。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流により地域コミュニティの活性化を図る。</li> <li>・老若男女を問わず参加しやすいコミュニティを形成する。</li> <li>・関係人口の創出につなげる。</li> </ul>
事業概要	<p>①世代間のコミュニティを形成 毎月、「そば打ち教室」を実施し、地元のそば打ち名人を講師に招き、幅広い世代が参加し楽しいそば打ちが体験できる交流の場を創出する。そば打ちを通して参加者同士のコミュニケーションが促進されるよう取り組む。また、道具の数を増やして多くの参加者を受け入れられるようにする。</p> <p>②関係人口の創出 これまで新型コロナウイルス感染症の影響で見送っていた地域外への出前講座を状況を見て再開し、「そば打ち教室」に地区から転出した若い世代を招き、関係人口の増加に取組む。</p> <p>③炊き出し訓練の実施 近年激甚化する災害を想定し、「共助」の意識を地域住民にもってもらうために地元自治会と連携しながら、炊き出し訓練を実施する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>地域や町民の自主的な活動が盛んである。(NSI値) R元 55.7 → R5 58.0 芳賀町へ新しいひとの流れをつくる 15~45歳の純移動者数(累計)H30 40人 → R5 160人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①そば打ち教室の実施 ②出前講座の実施 ③炊き出し訓練の実施	①そば打ち教室の実施 ②出前講座の実施 ③炊き出し訓練の実施 ④活動状況に合わせた道具の更新 ⑤地域内外へのPR	①そば打ち教室の実施 ②出前講座の実施 ③炊き出し訓練の実施 ④活動状況に合わせた道具の更新 ⑤地域内外へのPR		①そば打ち教室の実施 ②出前講座の実施 ③炊き出し訓練の実施 ④活動状況に合わせた道具の更新 ⑤地域内外へのPR
事業費	394,079	280,000	230,000	904,079	230,000
市町支出金 (ソフト事業分)	340,000	200,000	150,000	690,000	150,000
うち県交付金	170,000	100,000	75,000	345,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	54,079	80,000	80,000	214,079	80,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課みらい創生係
担当者名	高松、菊池
電話	028-677-6012
FAX	028-677-3123
E-mail	miraisousei@town.tochigi-haga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	芳賀町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	世代間交流そば打ちサロン事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
補助金	200,000	
そば打ちサロン会費	80,000	
計	280,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
備品費	120,000	120,000	60,000	0	そば打ち台 35,000円×2 こね鉢 10,000円×4 こま板 5,000円×2
材料費	145,000	80,000	40,000	65,000	蕎麦粉、つなぎ粉、打ち粉等
通信費	5,000	0	0	5,000	切手、はがき、封筒
消耗品費	10,000	0	0	10,000	コピー用紙等
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	280,000	200,000	100,000	80,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合